

## 平成24年度 第4回CCC政治学グループ運営委員会 議事概要

I. 日 時：平成24年9月25日(火) 17:00～

II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室

III. 出席者：萩原委員(ネット)、川島委員、名取委員(ネット)  
(事務局) 井端事務局長、森下主幹、松本職員

### IV. 議事概要

学士力実現に求められる教育改善モデルの検討

教育改善モデルの編集

教育改善モデルに挿入する図について、委員より作成された2つの案をもとに、文章中のキーワードを示すことを意識して検討し、作成した。

#### 1. 教育改善モデル「2.2 授業の仕組み」のイメージ図について(資料④)

以下のとおり修正した。

- ・「修学期間を通じた授業モデル」→教育改善モデル「2.2 授業の仕組み」に「三つのステップを踏む」とあるので、「学修のステップ」に修正。
- ・図中央にある5つの例→「例：」と記述しなくてもこのようなイメージでモデルを作成しているため「例：」を削除。
- ・「ICTを活用した授業シナリオ」→「ICTの活用方法」に修正。
- ・「基本情報をネットで共有」→ネットはICT。「情報の共有」に修正。
- ・「問題発見」「関心共有」「問題解決」→「問題の発見」「関心の共有」「問題の解決」に修正。
- ・「吟味」「修正」→1つにまとめ「吟味と修正」に修正。

#### 2. 教育改善モデル全体のイメージ図について(資料⑤)

以下のとおり修正した。

##### ●政治学教育目標＝市民の育成

- ・「政治学教育目標＝市民の育成」→「政治学教育の目標」に修正。
- ・「4 集合決定の仕組みの理解」→「4 集合的決定の仕組みの理解」に修正。
- ・「5 諸問題の発見と解決」→到達目標5で「価値の多様性を理解しつつ」と示している。「諸問題」だと漠然としている。「5 社会問題の発見と解決(寛容・共生の態度の育成)」に修正。

##### ●必要な環境

- ・「必要な環境」→「環境の整備」に修正。

##### ●期待される効果

- ・「期待される効果」→「ICTを活用して期待される効果」に修正。

- ・「1. 協働/自主性による学び」→「1. 主体的かつ協働し学ぶ」に修正。
  - ・「2. 記録性・閲覧性の向上」→ICTを活用して学修の振り返りをしなければなら  
ないため、「記録・閲覧の向上による振り返り・見直し」に修正。
  - ・「3. 自らの役割への気づき」→役割にしてしまうと範囲が狭いので「政治社会の一  
員としての自覚」に修正。
- 授業デザイン
- ・「授業デザイン」→「教育改善モデルの授業デザイン」に修正。

#### V. 今後について

24年度の委員会は本日で終了とし、図の色付け、確認は、メールで行うことになっ  
た。

以上